【 教職員Ⅰ・児童数 】　　令和６年４月７日現在

学年・組	担任名	男子	女子	小計	合計
１年１組		13	15	28	
１年２組		12	15	27	
１年３組		11	15	26	81
２年１組		15	13	28	
２年２組		15	13	28	
２年３組		14	13	27	83
３年１組		16	12	28	
３年２組		16	11	27	
３年３組		16	12	28	83
４年１組		12	12	24	
４年２組		11	12	23	
４年３組		12	12	24	71
５年１組		12	14	26	
５年２組		14	14	26	
５年３組		13	12	25	77
６年１組		16	13	29	
６年２組		17	13	30	
６年３組		15	14	29	88
６　組		5	1	6	
７　組		7	1	8	
８　組		5	1	6	20
合　計		265	238		503

【 教職員Ⅱ 】

校長	
教頭	
教務主任・理科専科	
音楽専科	
外国語専科	
養護教諭	
事務主任	
スクール・カウンセラー	
ＡＬＴ	
訓盲ｲﾝｸﾞﾘｯｼｭｻﾎﾟｰﾀｰ	
学習ｻﾎﾟｰﾀｰ	
学習ｻﾎﾟｰﾀｰ	
特別支援学級介助員	
特別支援学級介助員	
図書館業務従事職員	
ｵｰﾌﾟﾝﾄﾞｱｻﾎﾟｰﾀｰ	
用務技士	
用務技士	

【 町別児童数 】

町＼学年	１年	２年	３年	４年	５年	６年	特支	計
上小出町	10	9	8	5	6	6	0	44
荒牧町	22	27	17	20	20	17	8	131
田口町	5	4	4	6	2	5	1	27
関根町	14	18	25	9	21	23	3	113
川原町	27	24	27	28	28	33	6	173
学区外	3	1	2	3	0	4	2	15

【 学校運営協議会 】

委員長	
副委員長	
委員	

【 校時表 】

		朝の行事	1	2	3	4	昼の時間			5	6	
			8:45 9:40	9:40 10:25	10:45 11:40	11:40 12:25	13:10 13:30		13:35 14:20	14:25 15:10		
月	健康観察	朝自習 保健調べ					給食	昼休み	清掃なし			帰りの会

			朝の会	1	2	休み時間	3	4	給食	昼休み	清掃	5	6	帰りの会
			8:45	9:30	10:25	10:45	11:30	12:25	13:10	13:35	13:55	14:40		15:30
火	健康観察	読書タイム												
水		学級の時間												
木		全校朝会　児童朝会 音楽朝会　学年朝会												
金		さわやか体操												

令和７年度

前橋市立荒牧小学校　学校要覧

〒３７１－００４４　群馬県前橋市荒牧町四丁目９番地２
ＴＥＬ．０２７－２３３－３０８０　ＦＡＸ．０２７－２３３－３０４９
ＨＰ　https://sites.google.com/school.maebashi.ed.jp/aramaki-es
Ｅ-mail　aramaki.es@city.maebashi.ed.jp

学校教育基本目標　みずから生活をきりひらく子ども

学校教育具体目標
- ○明るく元気ではっきりと
- ○やさしく強く清らかに
- ○進んで勉強自分をのばす
- ○力合わせて仲良く仕事

【本校・校区の概要】

本校は，群馬大学教育学部・社会情報学部のキャンパスの南に隣接しています。児童数の増加に伴って桃川小学校から分離するかたちで，昭和48年４月に児童数493名で開校しました。本年で53年目を迎える比較的新しい学校です。昭和51年からは群馬大学教育学部の教育実習特別協力校として毎年教育実習生を受け入れ，明日の学校教育を担う教員を育てる一翼を担ってきています。

校区は，国道17号線の西側に広がり，南から上小出町二丁目・三丁目，荒牧町，川原町，関根町，田口町となっています。校区の中央を駒寄スマートＩＣと上武道路を結ぶ県道南新井前橋線が東西に，東端を国道17号線が南北にそれぞれ走り，交通量や商業施設の多い地域となっています。かつては，水田や畑が広がる農村地帯でしたが，道路網の整備や区画整理などに伴って開発が進み，現在では住宅地が卓越しています。また，大学生を対象とする集合住宅も少なくありません。

保護者や地域の方々の学校教育に対する関心は高く，登下校の指導や学習ボランティアなどをはじめ，様々な面で学校を支えてくださっています。これからも教育活動の充実に努め，保護者や地域の方々から一層信頼される学校を目指していきます。

校歌

和田　利男　作詞
後藤　重樹　作曲

一
赤城から　榛名にかけて
朝焼けの　雲が光るよ
胸ふかく　息を吸い込み
目をあげて　遠く望もう
青々と　四方にひろがる
荒牧の　空を仰いで

二
校庭の　木々のみどりに
さわやかな　風がそよぐよ
ぼくたちは　みんな仲良し
わたしらも　みんな友だち
手を組んで　ともに励もう
荒牧の　この学びやに

三
咲く花の　つぼみのように
日に向かい　強く正しく
雨風に　負けず伸びよう
新しい　世界に尽くす
日本の　明日の希望が
荒牧の　子らを呼んでる

教育目標の歌
―荒牧のよい子―

一
明るく元気に
はっきりと
進んで勉強
自分を伸ばす
優しく強く
清らかに
力合わせて
仲良く仕事
荒牧のよい子

二
自分の考え
しっかりと
本気で勉強
自分を磨く
あいさついつも
さわやかに
空を見上げて
大きく背伸び
荒牧のよい子

学校教育目標

荒牧小学校の教育目標は，基本目標（◎）と具体目標（・）から成り立っています。このうち，具体目標は「荒牧のよい子（教育目標の歌）」として，機会あるごとに歌われます。そして，児童一人一人が目標の実現に向けて努力できるよう，「自分をきたえる」を合い言葉として設定しています。

◎ みずから生活を きりひらく子ども

・明るく元気ではっきりと　・進んで勉強自分をのばす
・やさしく強く清らかに　・力合わせて仲良く仕事

合い言葉
自分をきたえる

運営方針・努力点

心を育てる

思いやりや寛容，感謝，強い意志や正直など，豊かな人間性の涵養を目指します。

○計画的な道徳教育の推進
○道徳科の授業の工夫・改善
○児童会主体による異学年交流活動，あいさつ運動の充実
○なかよしアンケートの活用
○集中人権学習の充実
○多様な体験活動の充実
○教室環境等の美化

学びを深める

基礎的・基本的な知識・技能の習得や学ぶ意欲，思考力や表現力の育成を目指します。

○学習規律の確立
○教科担当制の推進
○ＩＣＴ・タブレット PC の積極的な活用
○教えること・考えさせることの区別
○試行錯誤する時間の確保
○学習ノートの活用
○個の特性に応じた指導の工夫
○家庭学習の習慣化

気力･体力･健康をつくる

健康な心と体づくり，運動能力の向上など，自らの心身を鍛えることを目指します。

○教科体育の充実
○さわやか体操の充実
○放課後の陸上練習の工夫
○健康診断事後措置の徹底
○給食指導と連携を図った食育の推進
○学校保健委員会の充実
○休み時間の外遊びの推奨
○感染症予防対策の徹底

学校を開く

家庭や地域，関係機関と協働し，開かれた信頼される学校づくりに努めます。

○通信やＨＰによる積極的な情報の発信
○積極的な授業公開
○ボランティアを活用した教育活動の充実
○群馬大学教育学部・大学院との連携協力の強化
○地域行事への積極的な参加・協力の促進

信頼関係を築く

児童と児童，児童と教師との間に，温かな人間関係があふれる学校づくりに努めます。

○「荒牧のよい子」に基づく共通指導
○いじめの早期発見・早期解消
○不登校等児童への迅速で親身な対応
○受容的・共感的態度での対応
○積極的な生徒指導の充実
○教育相談の充実
○生徒指導委員会の充実

環境を整える

生き生きと学習・生活ができる潤いのある環境，安全・安心な学校づくりに努めます。

○安全教育の充実
○安全点検・処置の徹底
○避難訓練の定期的な実施
○危険回避能力の育成
○委員会活動による環境整備
○ウォーキングバスや集団登校の実施
○校区のパトロール
○学級花壇・畑の整備

自らを研く

豊かな人間性の涵養と専門性の向上に努めます。

○校内研修（学級経営と学習指導の工夫）の充実
○教育実習特別協力校としての取組を生かした自己研修の推進
○法令の遵守と服務規律の確保

組織力を高める

風通しがよく，協働する組織づくりに努めます。

○持ち味を生かした積極的な学校経営へ参画
○分掌業務の確実な遂行と業務の点検・改善
○周囲の職員との協働
○こまめな報告・連絡・相談

学校生活のめあて

教育目標　みずから生活をきりひらく子ども

合い言葉　自分をきたえる

明るく元気ではっきりと

◇気持ちのよいあいさつをしよう
◇たっぷり運動，元気に遊ぼう
◇廊下は右側を静かに歩こう
◇規則正しい生活をしよう
◇げがや病気を予防しよう

進んで勉強自分をのばす

◇授業中の約束を守ろう
◇ねばり強く考え，やりぬこう
◇間違いを恐れずに挑戦，発表しよう
◇毎日，家庭学習をしよう
◇本をたくさん読もう

やさしく強く清らかに

◇相手の気持ちを考えた発言・行動をしよう
◇がまん強い心を育てよう
◇あきらめないで挑戦しよう
◇「ありがとう」の気持ちを伝えよう
◇友達も自分も励まそう

力合わせて仲よく仕事

◇集中清掃にしっかり取り組もう
◇係や委員会の仕事に責任をもとう
◇友達と仲良く助け合おう
◇トイレのサンダルをそろえよう
◇手伝いを進んでしよう